



小竹町
KOTAKE TOWN

川と緑と優しいひと
「すみよか」こたけ



橋梁長寿命化修繕計画



令和4年12月

小竹町役場 建設課 建設技術係

目次

- 1.長寿命化修繕計画の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 ページ
- 2.長寿命化修繕計画の対象橋梁・・・・・・・・・・・・・・・・2 ページ
- 3.健全度の把握および
 日常的な維持管理に関する基本的な方針・・・・・・・・・・6 ページ
- 4.対象橋梁の長寿命化および修繕・架替えに
 係る費用の縮減に関する基本的な方針・・・・・・・・・・7 ページ
- 5.橋梁長寿命化修繕計画の流れ・・・・・・・・・・・・・・・・10 ページ
- 6.主な修繕内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11 ページ
- 7.今後 10 年において対策を行う橋梁・・・・・・・・・・・・11 ページ
- 8.長寿命化修繕計画による効果・・・・・・・・・・・・・・12 ページ
- 9.今後の課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13 ページ

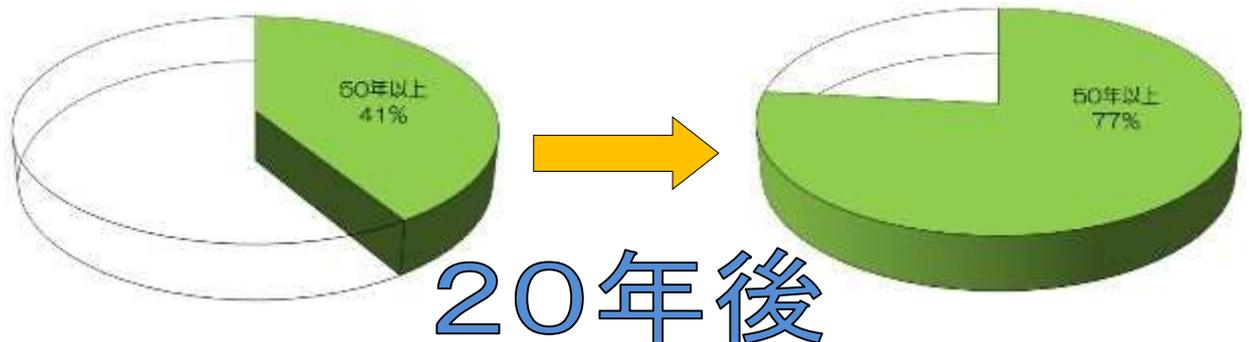
1. 長寿命化修繕計画の目的

背景

令和4年度現在、小竹町が管理する橋梁は、計73橋あります。

令和4年度現在は建設後50年を経過する橋梁は全体の約41%ですが、20年後の令和24年度には約77%に増加します。今後、適切な対策を行わない場合、架替え費などかなりの費用が発生するものと予想されます。

これまでの対症的な維持管理(事後保全)では、こうした古い橋梁への対応が困難となり、事故の発生、通行制限など町民への影響が懸念されます。



※架設年が不明な橋梁が多く、過去の航空写真で当時の橋梁有無を確認し、おおよその対象橋梁の架設年を推定しました。

目的

中長期的な維持管理コストを抑制することと、通行の安全性、信頼性を確保し事故や災害のリスクを低減させるため、橋梁の長寿命化に係る修繕計画を策定します。

目的 1) ライフサイクルコストの抑制

修繕計画に基づき適切な対策を行うことにより、橋梁のライフサイクルコストを抑制します。

目的 2) 災害リスクの低減

補修・架け替えを行うことで通行の安全性、信頼性の確保を図ります。



橋梁の損傷事例(井田橋)



補修後の状況(井田橋)

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

小竹町が管理する全橋梁 73 橋を対象としました。

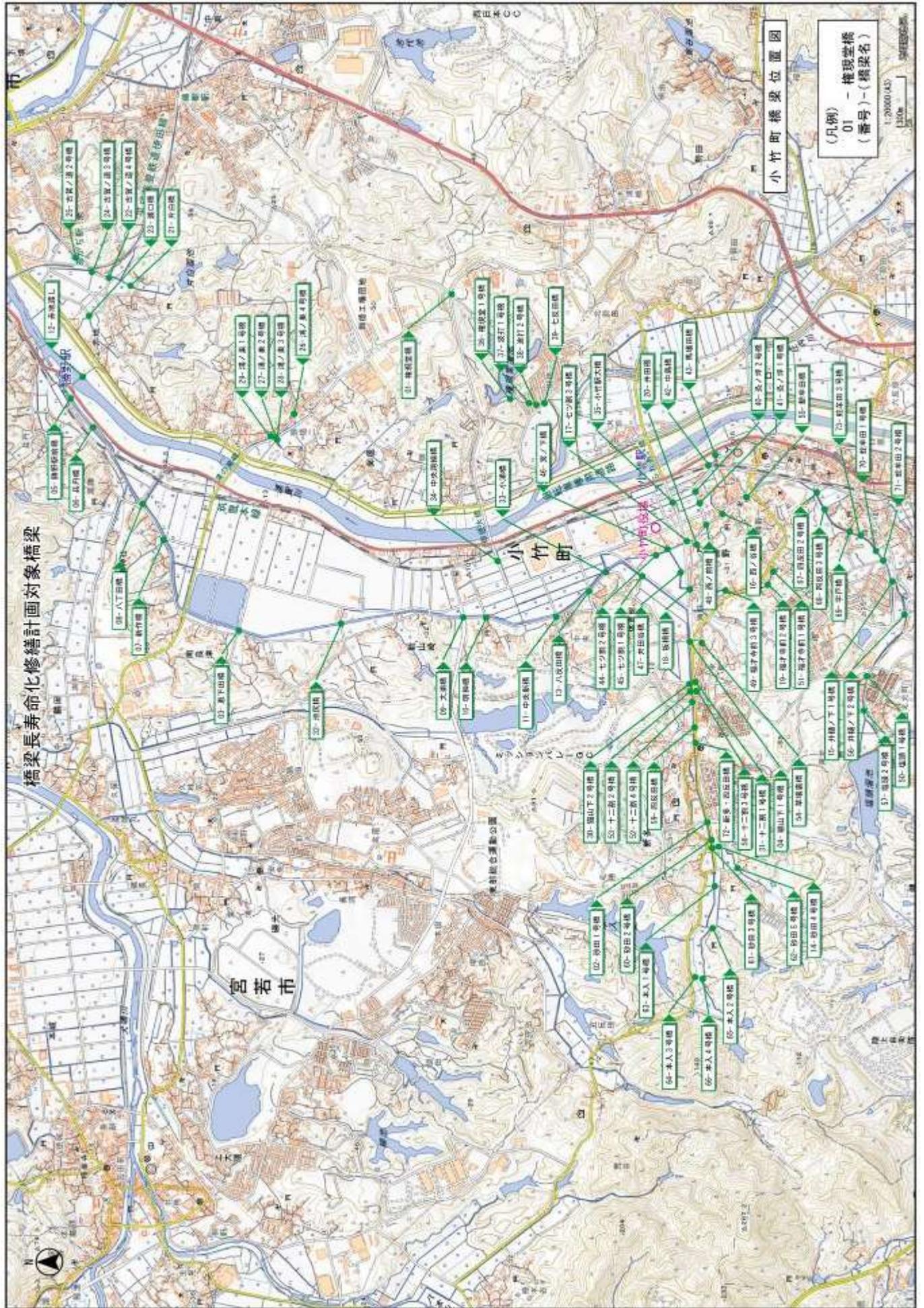
	一般国道	主要地方道	町道	合計
全管理橋梁数	0	0	73	73
うち計画の対象橋梁数	0	0	73	73
うち前回までの計画策定橋梁数	0	0	73	73
うちR4年度計画策定橋梁数	0	0	73	73

	1級町道	2級町道	一般町道	合計
全管理橋梁数	12	5	56	73
うち計画の対象橋梁数	12	5	56	73
うち前回までの計画策定橋梁数	12	5	56	73
うちR4年度計画策定橋梁数	12	5	56	73

次頁に対象橋梁の諸元一覧表と橋梁位置図を示します。

橋梁コード	橋梁名	路線名称	橋長 (m)	幅員 (m)	橋面積 (m ²)	径間 数	上部工 構造形式	供用 年	点 検 年	次回点検年 (定期点検)
1	権現堂橋	権現堂幹線	16.10	12.80	186.18	1	プレテンT桁	1988	2015	2019
2	砂田1号橋	菅牟田幹線	7.10	16.55	108.28	1	プレテン床版	1980	2015	2020
3	恵下田橋	南良津1号線	13.40	9.00	104.52	1	プレテン床版	1991	2015	2020
4	猫山下1号橋	草場裏・大浦線	7.25	11.25	73.95	1	RC桁橋(その他)	1970	2015	2020
5	勝野駅前橋	兵丹・元橋線	15.90	14.20	206.70	1	プレテン中空床版	2004	2015	2020
6	兵丹橋	兵丹・19号線	15.80	14.70	213.30	1	プレテン中空床版	2004	2015	2020
7	新作橋	高棚1号線	18.30	9.70	168.65	1	プレテン中空床版	1989	2015	2020
8	八丁田橋	八町田1号線	11.50	3.10	28.63	1	プレテン床版	1985	2015	2020
9	大浦橋	上白・大浦線	13.60	18.80	239.36	1	プレテン中空床版	2009	2015	2020
10	明神橋	上白・南良浦線	15.00	7.50	101.71	1	プレテン中空床版	1993	2015	2020
11	中央新橋	作り倉・黒狹線	12.10	7.20	81.60	1	プレテン中空床版	1993	2015	2020
12	赤地渡し	赤地渡し線	81.80	2.03	166.05	10	PC桁橋(その他)+H形鋼(不明)	1970	2015	2020
13	八反田橋	千俗・塩頭線	15.90	12.80	184.44	1	プレテン床版	1988	2015	2020
14	砂田4号橋	砂田7号線	2.40	3.00	6.00	1	RC 中実床版	1985	2016	2020
15	井樋ノ下1号橋	中島・芦北幹線	6.40	9.75	58.88	2	RC溝橋(BOXカルバート)	1970	2017	2022
16	西ノ谷橋	勝野・塩頭線	4.20	5.43	22.26	1	RC 中実床版	1970	2017	2022
17	七ツ割3号橋	勝野・勢田線	5.60	11.50	65.42	1	RC溝橋(BOXカルバート)	1985	2017	2022
18	板橋橋	勝野・勢田線	3.50	35.00	120.75	1	RC床版橋(その他)	1998	2017	2022
19	福才寺前2号橋	福才寺線	2.75	6.90	17.33	1	RC 中実床版	1970	2017	2022
20	井田橋	勝野・新多線	3.50	6.80	23.80	1	RC溝橋(BOXカルバート)	1980	2017	2022
21	片白橋	奈良ノ木・片白1号線	2.80	5.15	13.30	1	RC溝橋(BOXカルバート)	1970	2017	2022
22	古賀ノ道4号橋	奈良ノ木・片白線	3.40	4.70	14.62	1	RC 中実床版	1970	2017	2022
23	渡口橋	渡口・赤地線	2.00	6.40	12.80	1	RC溝橋(BOXカルバート)	1970	2017	2022
24	古賀ノ道3号橋	古賀ノ道・藤田1号線	4.90	8.60	36.30	1	RC 中実床版	1980	2017	2022
25	古賀ノ道2号橋	古賀ノ道・藤田1号線	2.90	5.00	14.85	1	RC溝橋(BOXカルバート)	1970	2017	2022
26	鴻ノ巣4号橋	鴻ノ巣15号線	2.60	8.70	22.62	1	RC 中実床版	1970	2017	2022
27	鴻ノ巣2号橋	鴻ノ巣・省堂3号線	2.10	10.80	25.13	1	RC溝橋(BOXカルバート)	1970	2017	2022
28	鴻ノ巣3号橋	鴻ノ巣・省堂3号線	3.00	5.00	13.48	1	RC 中実床版	1970	2017	2022
29	鴻ノ巣1号橋	御徳・中泉線	4.20	9.30	36.12	1	RC 中実床版	1970	2017	2022
30	猫山下2号橋	千俗・塩頭線	7.80	13.00	91.26	1	プレテン床版	1985	2017	2022
31	十二割1号橋	千俗・塩頭線	2.80	14.30	38.08	1	RC 中実床版	1985	2017	2022
32	池尻橋	池尻・川向線	13.50	6.20	67.50	1	プレテン床版	1991	2016	2021
33	小浦橋	小浦1号線	14.20	5.70	66.46	1	プレテン中空床版	1996	2016	2021
34	中央跨線橋	勝野・長井鶴線	161.50	15.90	2070.76	6	プレテン中空床版+ボスステンT桁	1996	2018	2023
35	小竹駅大橋	勝野・勢田線	138.62	12.20	1516.70	6	プレテン中空床版+ボスステン中空床版	2002	2018	2022
36	権現堂1号橋	権現堂1号線	5.70	5.10	24.51	1	RC 中実床版	1970	2017	2022
37	波打1号橋	ニュータウン1号線	3.15	6.90	20.76	1	RC 中実床版	1980	2017	2022
38	波打2号橋	ニュータウン2号線	3.30	6.85	19.60	1	RC 中実床版	1980	2017	2022
39	七反田橋	ニュータウン4号線	2.40	10.40	24.00	1	RC 中実床版	1980	2017	2022
40	灸ノ坪2号橋	灸ノ坪・樋ノ口1号線	3.40	3.30	10.20	1	RC 中実床版	1980	2017	2022
41	灸ノ坪1号橋	灸ノ坪・樋ノ口線	3.40	3.30	10.20	1	RC 中実床版	1980	2017	2022
42	中島橋	中島・村ノ前線	3.15	4.65	14.65	1	RC 中実床版	1970	2017	2022
43	馬場田橋	中島・村ノ前線	2.00	4.40	8.20	1	RC 中実床版	1970	2017	2022
44	七ツ割2号橋	宮ノ下・七ツ割線	6.00	2.80	16.80	1	PC 床版橋その他	1970	2017	2022
45	七ツ割1号橋	宮ノ下・七ツ割線	7.90	5.00	32.57	1	PC 床版橋その他	1985	2017	2022
46	宮ノ下橋	樋ノ口・井田谷線	6.00	4.60	24.00	1	PC 床版橋その他	1970	2017	2022

橋梁コード	橋梁名	路線名称	橋長 (m)	幅員 (m)	橋面積 (m ²)	径間 数	上部工 構造形式	供 用 年	点 検 年	次回点検年 (定期点検)
47	井田谷橋	樋ノ口・井田谷線	2.90	9.00	24.40	1	RC床版橋(その他)	1970	2017	2022
48	西ノ前橋	西・井田谷線	4.30	3.80	14.91	1	RC 中実床版	1970	2017	2022
49	福才寺前3号橋	松山下線	3.15	3.34	9.14	1	RC 中実床版	1980	2017	2022
50	塩頭1号橋	塩頭1号線	11.10	7.70	72.15	1	プレテン床版	2006	2017	2022
51	福才寺前1号橋	福才寺前・名免町線	3.20	3.50	11.20	1	RC 中実床版	1970	2018	2023
52	十二割4号橋	十二割・四反田1号線	7.10	4.30	24.85	1	RC桁橋(その他)	1970	2018	2023
53	十二割2号橋	十二割・四反田2号線	6.90	4.30	18.63	1	RC桁橋(その他)	1985	2018	2023
54	草場裏橋	十二割・板橋線	2.05	5.00	17.84	1	RC 中実床版	1970	2018	2022
55	鯨傘田橋	辻尾1号線	3.20	4.10	14.75	1	RC 中実床版	1970	2018	2023
56	井樋ノ下2号橋	郡ヶ浦・井樋ノ下線	5.10	9.40	43.86	1	RC溝橋(BOXカルバート)	1970	2018	2023
57	塩頭2号橋	塩頭3号線	5.82	13.20	74.50	1	RC溝橋(BOXカルバート)	1970	2018	2023
58	十二割3号橋	栄町団地2号線	2.90	7.80	20.30	1	RC 中実床版	1980	2018	2023
59	四反田橋	四反田4号線	6.50	3.80	20.10	1	RC桁橋(その他)	1980	2018	2023
60	砂田2号橋	砂田4号線	7.60	2.00	15.20	1	RC桁橋(その他)	1970	2018	2023
61	砂田3号橋	砂田5号線	5.50	4.00	16.50	1	RC 中実床版	1970	2018	2023
62	砂田5号橋	砂田・二田ヶ浦2号線	1.75	3.95	9.66	1	RC 中実床版	1970	2018	2023
63	本入1号橋	本入4号線	5.30	3.00	13.25	1	RC 中実床版	1970	2018	2023
64	本入3号橋	本入・中山2号線	1.60	8.00	16.00	1	RC溝橋(BOXカルバート)	1980	2018	2023
65	本入2号橋	本入・中山2号線	1.55	5.40	10.50	1	RC 中実床版	1980	2018	2023
66	本入4号橋	本入6号線	1.85	5.50	10.13	1	RC 中実床版	1980	2018	2023
67	四反田2号橋	四反田線	7.10	6.00	38.34	2	RC溝橋(BOXカルバート)	2014	2018	2023
68	四反田3号橋	嵐戸・四反田線	7.10	6.00	38.34	2	RC溝橋(BOXカルバート)	2015	2018	2023
69	宇戸橋	神小竹・石ヶ堵線	7.10	5.00	31.24	2	RC溝橋(BOXカルバート)	2016	2018	2023
70	蛇傘田1号橋	蛇傘田線	7.10	4.60	32.75	2	RC溝橋(BOXカルバート)	2017	2018	2023
71	蛇傘田2号橋	稲葉線	7.10	12.00	85.44	2	RC溝橋(BOXカルバート)	2018	2018	2023
72	新多・四反田橋	新多・四反田線	6.70	8.05	53.60	1	RC溝橋(BOXカルバート)	2015	2017	2022
73	蛇傘田3号橋	宇戸・蛇傘田1号線	7.10	5.00	35.60	2	RC溝橋(BOXカルバート)	2016	2018	2023



橋原堂橋

小竹町橋梁位置図
(凡例) - 橋原堂橋
(番号)-(橋梁名)

3. 健全度の把握および

日常的な維持管理に関する基本的な方針

① 健全度の把握に関する基本的な方針

定期点検や異常時点検は、「市町村における橋梁長寿命化修繕計画策定のための橋梁点検の手引き(案) (福岡県建設技術情報センター)」に準じて行います。

点検は部材ごとに目視点検を基本としております。

② 定期点検

健全度の把握は、専門家により概ね 5 年に 1 回の頻度で点検を実施し、各部材の劣化や損傷状況等を早期に把握します。

③ 職員点検

規模の小さな橋梁については職員点検を行います。

危険箇所の発見時には、簡易な補修が可能な場合は直ちに補修を行います。

(例：路面の穴ぼこや凹凸の補修、橋面排水溝の目詰まりの清掃など)

④ 点検履歴および補修補強履歴の記録

定期点検や日常点検により得られた損傷等の情報は、点検調書に記入し、記録として残し、次回点検時や補修時の参考となるようにデータベース化します。

4. 対象橋梁の長寿命化および修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

- ① 橋梁長寿命化修繕計画に沿った計画的かつ予防的な修繕計画を行います。
- ② 健全度や橋梁の重要度を考慮して、対策優先順位を設定し、コストの平準化を行います。
次頁に、点検結果に基づいた対策優先順位を設定した一覧表を示します。

- ③ 小規模橋梁についてはプレキャスト製品を用いた架け替えを行います。
小規模橋梁については、定期的な点検の中で監視を行い、損傷が起きてから対策する事後保全対策を適用します。重要度に応じて、補修対策を行わない「使い切り」の橋梁を設定し、事業費削減を見込みます。

- ④ 橋梁の集約・撤去による費用縮減を図ります。
維持管理費用が限られた中で、効率的かつ着実に修繕・更新を実施していくためには、人口減少や土地利用の変化など、社会構造の変化に伴い、供用開始当時に比べ利用状況が著しく変化している橋梁もあることから、現在の利用状況を把握し、住民と十分な協議のうえで、橋の集約・撤去を視野に入れた維持管理を進めていきます。

【令和9年度までの数値目標】

2 橋を目標に集約・撤去

(費用縮減効果 27,000 千円)

- ⑤ 新技術を活用することにより費用縮減を図ります。
維持管理費用が限られた中で、点検・設計・修繕事業の効率化・生産性向上に役立つ画像解析や AI による分析など各種技術開発が民間等で進められており、これらを積極的に活用する方針とします。

【令和9年度までの数値目標】

対象橋梁の約 1 割に対し新技術活用 (費用縮減効果 1,000 千円)



画像による RC 床版の点検記録システム

対象橋梁の損傷度及び対策優先順位

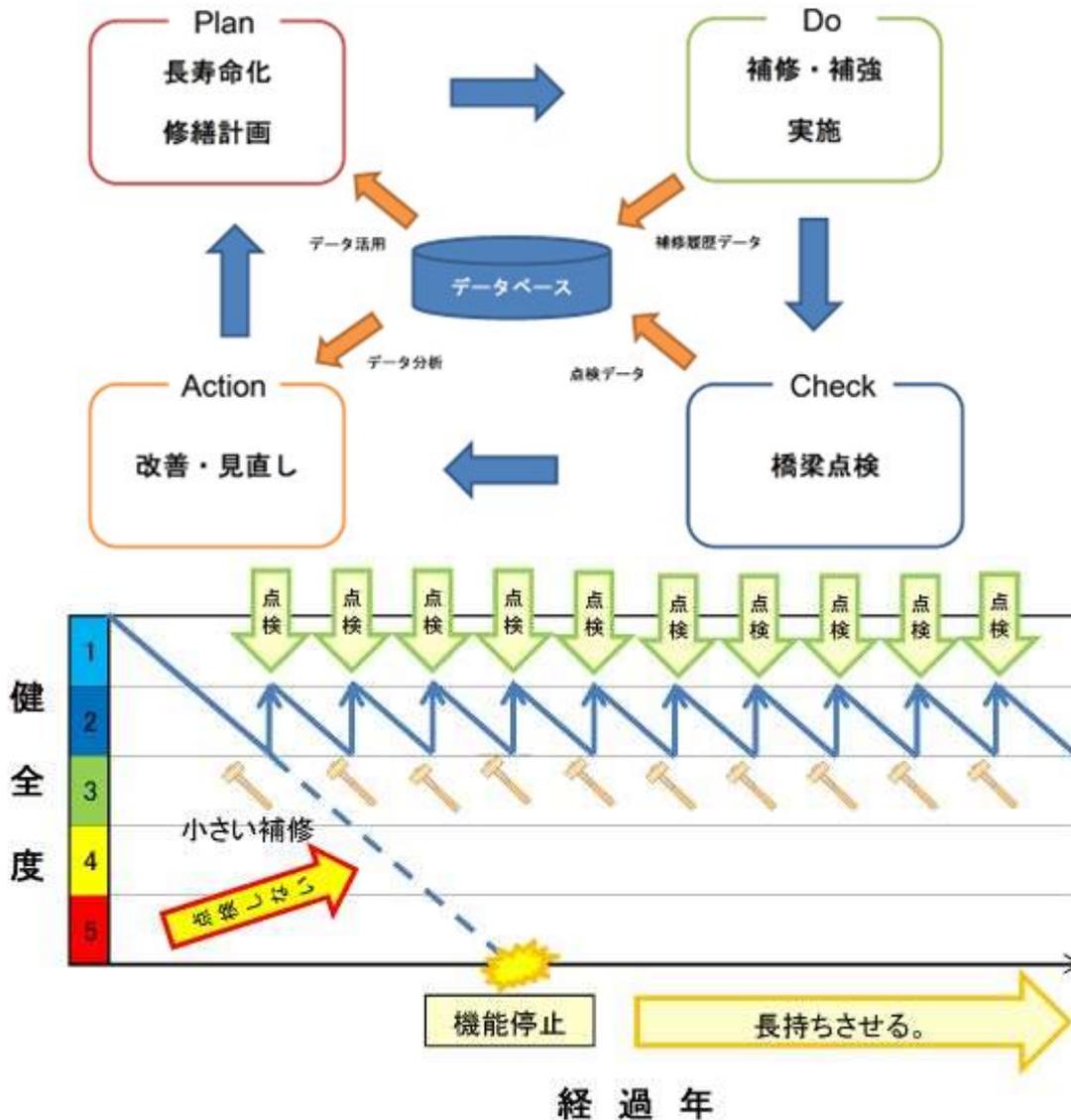
No.	橋 梁				健全度	社会的 影響度に 着目した 橋の分類	優先 順位	主な措置内容
	名称	橋長	幅員	径間 数				
34	中央跨線橋	161.50	15.90	6	Ⅱ	大	1	断面修復工
12	赤地渡し	81.80	2.03	10	Ⅱ	中	2	再塗装・あて板補修工等
60	砂田2号橋	7.60	2.00	1	Ⅱ	小	3	断面修復工
46	宮ノ下橋	6.00	4.60	1	Ⅱ	小	4	2018年補修(健全度Ⅰに改善)
35	小竹駅大橋	138.62	12.20	6	Ⅰ	大	5	監視(健全度Ⅱで補修検討)
1	権現堂橋	16.05	12.80	1	Ⅰ	大	6	監視(健全度Ⅱで補修検討)
50	塩頭1号橋	11.10	6.50	1	Ⅰ	大	7	監視(健全度Ⅱで補修検討)
7	新作橋	18.30	9.70	1	Ⅰ	中	8	監視(健全度Ⅱで補修検討)
13	八反田橋	15.90	12.80	1	Ⅰ	中	9	監視(健全度Ⅱで補修検討)
10	明神橋	15.00	7.50	1	Ⅰ	中	10	監視(健全度Ⅱで補修検討)
5	勝野駅前橋	15.90	14.20	1	Ⅰ	中	11	監視(健全度Ⅱで補修検討)
6	兵丹橋	15.80	14.70	1	Ⅰ	中	12	監視(健全度Ⅱで補修検討)
4	猫山下1号橋	7.25	10.60	1	Ⅰ	中	13	監視(健全度Ⅱで補修検討)
2	砂田1号橋	7.10	16.60	1	Ⅰ	中	14	監視(健全度Ⅱで補修検討)
15	井樋ノ下1号橋	6.40	9.20	2	Ⅰ	中	15	監視(健全度Ⅱで補修検討)
3	恵下田橋	13.40	9.00	1	Ⅰ	中	16	監視(健全度Ⅱで補修検討)
17	七ツ割3号橋	5.60	10.10	1	Ⅰ	中	17	監視(健全度Ⅱで補修検討)
20	井田橋	3.50	6.80	1	Ⅰ	中	18	監視(健全度Ⅱで補修検討)
30	猫山下2号橋	7.80	13.00	1	Ⅰ	中	19	監視(健全度Ⅱで補修検討)
36	権現堂1号橋	5.70	4.30	1	Ⅰ	小	20	監視(健全度Ⅱで補修検討)
44	七ツ割2号橋	6.00	2.80	1	Ⅰ	小	21	監視(健全度Ⅱで補修検討)
52	十二割4号橋	7.10	3.50	1	Ⅰ	小	22	監視(健全度Ⅱで補修検討)
56	井樋ノ下2号橋	5.10	8.60	1	Ⅰ	小	23	監視(健全度Ⅱで補修検討)
57	塩頭2号橋	5.82	13.20	1	Ⅰ	小	24	監視(健全度Ⅱで補修検討)
61	砂田3号橋	5.50	3.00	1	Ⅰ	小	25	監視(健全度Ⅱで補修検討)
63	本入1号橋	5.30	2.50	1	Ⅰ	小	26	監視(健全度Ⅱで補修検討)
32	池尻橋	13.50	6.20	1	Ⅰ	小	27	監視(健全度Ⅱで補修検討)
33	小浦橋	14.20	5.70	1	Ⅰ	小	28	監視(健全度Ⅱで補修検討)
8	八丁田橋	11.50	3.10	1	Ⅰ	小	29	監視(健全度Ⅱで補修検討)
45	七ツ割1号橋	7.90	5.00	1	Ⅰ	小	30	監視(健全度Ⅱで補修検討)
53	十二割2号橋	6.90	3.60	1	Ⅰ	小	31	監視(健全度Ⅱで補修検討)
59	四反田橋	6.50	3.00	1	Ⅰ	小	32	監視(健全度Ⅱで補修検討)
11	中央新橋	12.10	7.20	1	Ⅰ	小	33	監視(健全度Ⅱで補修検討)
9	大浦橋	13.60	18.80	1	Ⅰ	小	34	監視(健全度Ⅱで補修検討)
67	四反田2号橋	7.10	6.00	2	Ⅰ	小	35	監視(健全度Ⅱで補修検討)
68	四反田3号橋	7.10	6.00	2	Ⅰ	小	36	監視(健全度Ⅱで補修検討)
69	宇戸橋	7.10	5.00	2	Ⅰ	小	37	監視(健全度Ⅱで補修検討)
70	蛇牟田1号橋	7.10	4.60	2	Ⅰ	小	38	監視(健全度Ⅱで補修検討)
71	蛇牟田2号橋	7.10	12.00	2	Ⅰ	小	39	監視(健全度Ⅱで補修検討)
72	新多・四反田橋	6.70	8.00	1	Ⅰ	小	40	監視(健全度Ⅱで補修検討)
73	蛇牟田3号橋	7.10	5.00	2	Ⅰ	小	41	監視(健全度Ⅱで補修検討)

対象橋梁の損傷度及び対策優先順位

No.	橋 梁				健全度	社会的 影響度に 着目した 橋の分類	優先 順位	主な措置内容
	名称	橋長	幅員	径間数				
37	波打1号橋	3.15	6.50	1	Ⅱ	小	42	監視(小規模、事後保全)
16	西ノ谷橋	4.20	5.18	1	I	中	43	監視(小規模、事後保全)
19	福才寺前2号橋	2.75	6.30	1	I	中	44	監視(小規模、事後保全)
29	鴻ノ巣1号橋	4.20	8.80	1	I	中	45	監視(小規模、事後保全)
31	十二割1号橋	2.80	13.90	1	I	中	46	監視(小規模、事後保全)
18	板橋橋	3.50	34.20	1	I	中	47	監視(小規模、事後保全)
21	片白橋	2.80	4.75	1	I	小	48	監視(小規模、事後保全)
22	古賀ノ道4号橋	3.40	4.30	1	I	小	49	監視(小規模、事後保全)
23	渡口橋	2.00	5.95	1	I	小	50	監視(小規模、事後保全)
25	古賀ノ道2号橋	2.90	4.50	1	I	小	51	監視(小規模、事後保全)
26	鴻ノ巣4号橋	2.60	8.70	1	I	小	52	監視(小規模、事後保全)
27	鴻ノ巣2号橋	2.10	10.80	1	I	小	53	監視(小規模、事後保全)
28	鴻ノ巣3号橋	3.00	4.60	1	I	小	54	監視(小規模、事後保全)
42	中島橋	3.15	4.65	1	I	小	55	監視(小規模、事後保全)
43	馬場田橋	2.00	4.10	1	I	小	56	監視(小規模、事後保全)
47	井田谷橋	2.90	9.00	1	I	小	57	監視(小規模、事後保全)
48	西ノ前橋	4.30	3.30	1	I	小	58	監視(小規模、事後保全)
51	福才寺前1号橋	3.20	3.50	1	I	小	59	監視(小規模、事後保全)
54	草場裏橋	2.05	4.60	1	I	小	60	監視(小規模、事後保全)
55	鯨牟田橋	3.20	3.80	1	I	小	61	監視(小規模、事後保全)
62	砂田5号橋	1.75	3.45	1	I	小	62	監視(小規模、事後保全)
14	砂田4号橋	2.40	2.50	1	I	小	63	監視(小規模、事後保全)
24	古賀ノ道3号橋	4.90	8.20	1	I	小	64	監視(小規模、事後保全)
38	波打2号橋	3.30	6.45	1	I	小	65	監視(小規模、事後保全)
39	七反田橋	2.40	10.00	1	I	小	66	監視(小規模、事後保全)
40	灸ノ坪2号橋	3.40	3.00	1	I	小	67	監視(小規模、事後保全)
41	灸ノ坪1号橋	3.40	3.00	1	I	小	68	監視(小規模、事後保全)
49	福才寺前3号橋	3.15	2.90	1	I	小	69	監視(小規模、事後保全)
58	十二割3号橋	2.90	7.00	1	I	小	70	監視(小規模、事後保全)
64	本入3号橋	1.60	8.00	1	I	小	71	監視(小規模、事後保全)
65	本入2号橋	1.55	5.00	1	I	小	72	監視(小規模、事後保全)
66	本入4号橋	1.85	4.50	1	I	小	73	監視(小規模、事後保全)

5. 橋梁長寿命化修繕計画の流れ

橋梁長寿命化修繕計画は、損傷状況に合った適切な補修補強等の修繕対策を実施できるよう、5年間のサイクルを目安に定期的に橋梁を点検し、実状に合った修繕計画の更新を行います。



予防保全とは

健全度の把握を行い、損傷が顕在化する前の軽微なうちに計画的に修繕を行う維持管理のやり方を指します。損傷が小さいうちに予防的な対策を行うため、橋梁の寿命が長くなり修繕費用を最小限に抑えられます。

事後保全とは

健全度の把握を行わず、損傷が顕在化した段階になって修繕または架け替えを行う維持管理のやり方を指します。損傷が大きくなってから対策を行うため、工事規模が大きく多大な費用が発生します。

6. 主な修繕内容

対策工	対策工の内容
ひび割れ注入工	構造物に及ぼす影響が大きい部分に、0.2mm以上のひび割れが漏水や遊離石灰を伴って発生している場合、補修を行う。
断面修復工	はく落したコンクリートや鉄筋露出部などの補修のため、はつりとしたコンクリート断面を元の形状に修復する。
支承取替工	支承の損傷が局部的ではなく、支承本来の支持または移動機能が果たせない場合に支承を取り換える。
伸縮装置取替工	伸縮装置が全体的に損傷している場合や、走行性、止水性などの機能を果たせない場合に取り換える。
高欄取替工	高欄、防護柵が全体的に損傷している場合や、要求性能を満足していない場合に全体的に取り換える。場合により地覆を含め取り換える。

7. 今後10年において対策を行う橋梁

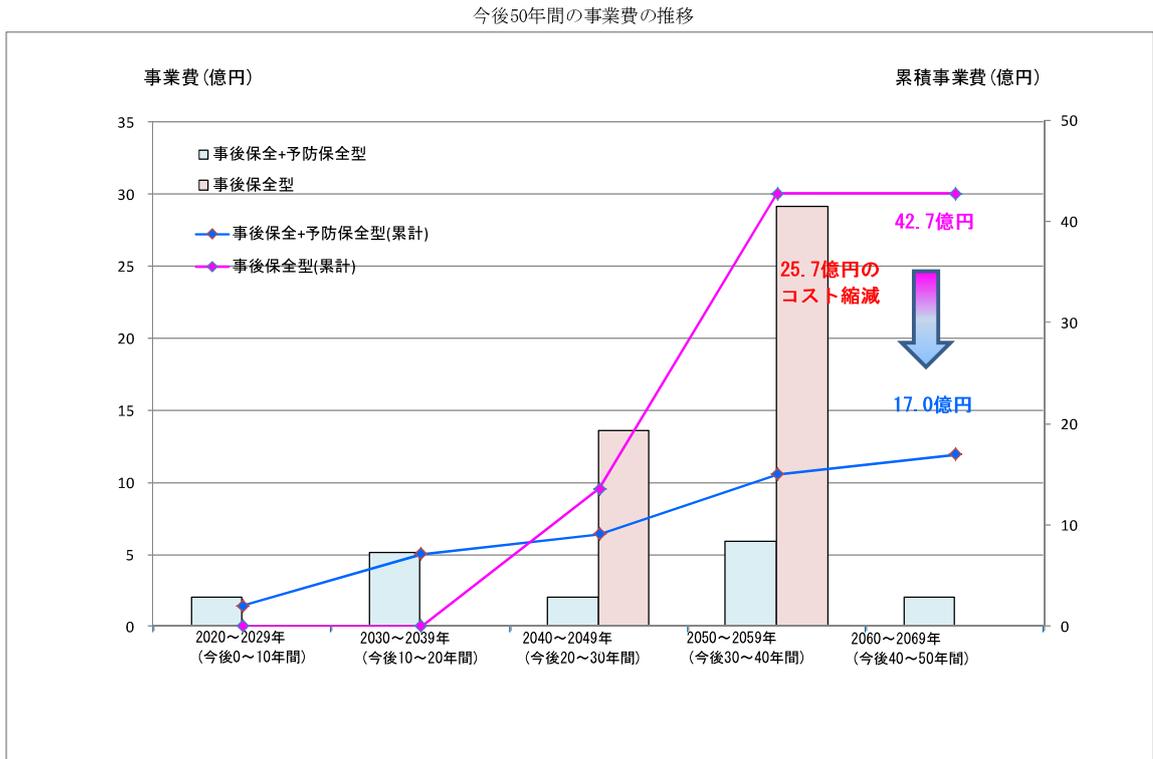
橋梁名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	対策の内容	予定年度	
					着手	完了
34-中央跨線橋	161.5	1996	26	断面修復工	2024	2024
12-赤地渡し	81.8	1970	52	再塗装、 あて板補修工等	2027	2027
60-砂田2号橋	7.6	1970	52	断面修復工	2027	2027

8. 長寿命化修繕計画による効果

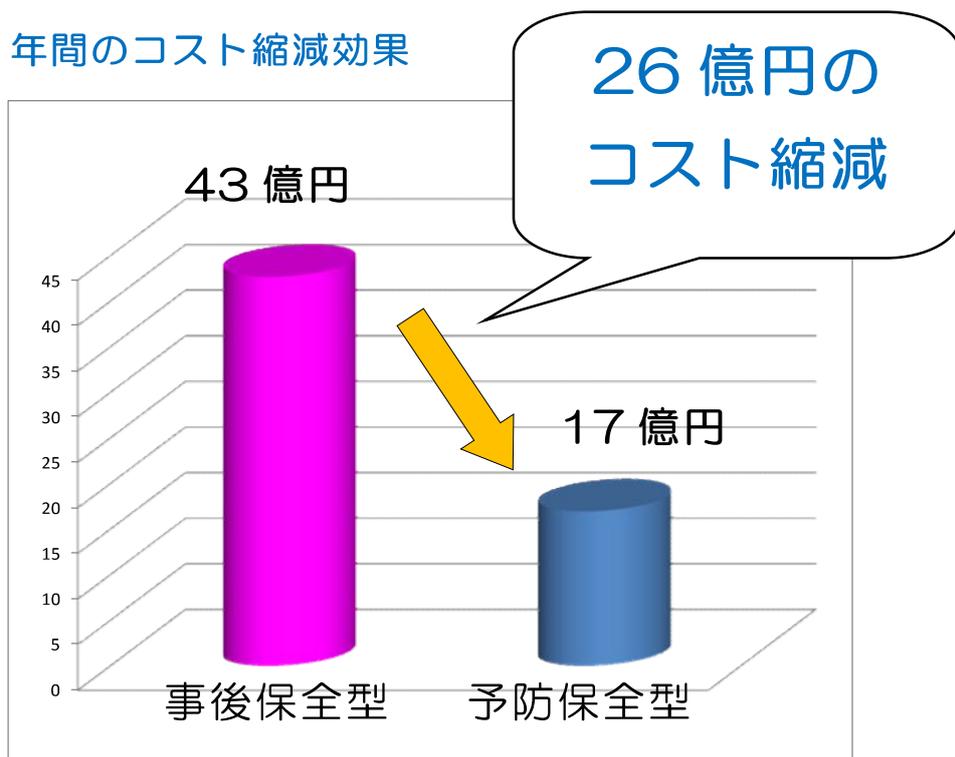
修繕計画を策定する 73 橋について、今後 50 年間の事業費を比較すると、従来の事後保全型が 43 億円に対し、予防保全型(小規模橋梁は架け替え)が 17 億円となり、ライフサイクルコストの縮減効果は 26 億円となります。

また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性や信頼性が確保されます。

今後 50 年間の事業費・累積事業費の推移



今後 50 年間のコスト縮減効果



9. 今後の課題

- ① 橋梁長寿命化修繕計画に示す対策工は、橋梁点検で得られた損傷状況や従来 of 施工実績などから推定しています。このため、実際の修繕工事では、事前に修繕の必要性の有無を現地で再確認したうえで対策工の比較検討を行い、工事に必要な図面や数量を作成する必要があります。
- ② 橋梁長寿命化修繕計画の概要工事は橋梁点検で得られた概略数量を用いて算出しており、実際の修繕工事とは施工数量が異なり工事費に差異が生じると想定されます。このため、修繕対策時の概算工事費は、選定した対策工および詳細な施工数量に基づいて算出する必要があります。

計画策定担当部署

福岡県鞍手郡小竹町役場 建設課 建設技術係
電話番号 0949-62-1900